SICORP非医療分野における新型コロナウイルス感染症（COVID-19）関連研究

SICORP COVID-19 Research in Non-Medical Sciences

申請様式（Application Form）

|  |
| --- |
| 課題名（Title of the Collaborative Research Project） |
| （日本語） |
| （英語） |
| 日本側研究代表者 (Japan-based Principal Investigator) |
| 姓 | 例：科学 | 名 | 例：太郎 |
| Last Name | 例：Kagaku | First Name | 例：Taro |
| 所属機関名/部署名/役職 | (日本語） |
| Organization/Department/ Title | (英語） |
| 住所 | （日本語） |
| TEL |  |
| E-mail |  |
| 応募資格制限 | 本事業以外の競争的資金制度等の応募資格制限 有／無　*※該当しない方を削除* |
| 相手国側研究代表者（＿＿＿＿-based Principal Investigator） |
| 名 | 例：デイヴィッド | 姓 | 例：サイエンス |
| First Name | 例：David | Last Name | 例：Science |
| 所属機関名/部署名/役職 | (日本語） |
| Organization/Department/ Title | (英語） |
| Address | (英語） |
| TEL |  |
| E-mail |  |
| 相手側研究課題名 |  |
| 相手側FA名 | NSF／UKRI／ANR／NRC　*（非該当を削除）* |
| 課題ID等 | *(Award No., Project ID, Acronym等各国FAにて付与されている課題を識別できるもの（申請中の場合は、申請番号等）* |
| 相手側支援期間 | YYYY/MM/DD　～　YYYY/MM/DD　　　日本側との共同研究期間：Xヶ月 |
| 採択判明時期（申請中のみ） | YYYY/MM |

**概要(英語)　―1頁以内**

**Project Summary of Proposed Joint Research/Survey –100-300 words–**

採択後のプレスリリースおよび、相手国の関係機関との情報共有に使用します。研究の概要を100から300語程度にまとめてください。

*This collaborative research aims to... Specifically, the Japanese research team will... The XXX research team will ... Through collaborative and complementary research, this research is expected to...*

**要旨（日本語）***※e-Rad研究目的欄には「目的」、研究概要欄には「計画」の内容を転記してください。*

|  |  |
| --- | --- |
| 背景Background |  |
| 目的　Goals |  |
| 計画Plan（共同研究期間中に行う、相手国チームの役割を含む）(Including the role of the partner team) |  |
| 期待される成果Expected Outcome |  |
| 国際協力の相乗効果 Synergy Effects of International Collaboration |  |
| 期待される展開（今後どのようなものに役立つか）Expected Long-Term Developments |  |
| 研究実施の際、考慮すべき点　※目標を達成する上で障壁となっているポイントPotential Risks and Similar Considerations |  |

**共同研究の内容　－図表を含めて5頁をめどで記述の事－**

Project Description of Proposed Joint Research – about 5 pages–

（日本語）

**日本側研究代表者・経歴**（※）

Biographical Outline of Japan-Based Principal Investigator

（日本語）

**相手国側研究代表者・経歴**（※）

Biographical Outline of ＿＿＿＿＿-based Principal Investigator

（英語または日本語）

 （※）経歴には、教育・研究、所属学会等の情報を含めてください。

(The Biographical Outline section should include education/training, employment, academic society memberships, etc.)

**日本側チームの研究者** (Researchers in Japanese Team) （日本語）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **役割** | **氏名** | **機関名および部署名** | **役職** | **学位** | **専門分野** |
| 研究代表者 |  |  |  |  |  |
| 主たる共同研究者※ |  |  |  |  |  |
| 研究参加者 |  |  |  |  |  |
|  | 　 | 　 |  | 　 | 　 |
|  | 　 | 　 |  | 　 | 　 |
|  | 　 | 　 |  | 　 | 　 |
|  | 　 | 　 |  | 　 | 　 |
|  | 　 | 　 |  | 　 | 　 |
|  | 　 | 　 |  | 　 | 　 |
|  | 　 | 　 |  | 　 | 　 |
|  | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |

*※日本側研究参加メンバーのうち、研究代表者以外で、JSTと委託研究契約を締結し研究費を受領して研究を進める予定の方について記載。研究代表者と異なる機関に所属し、自身の所属機関において直接委託研究費を受領し執行する研究者が該当。*

**相手国チームの研究者**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **Role** | **Name** | **Organization, Department** | **Title** | **Academic Degree** | **Area of Expertise** |
| Principal Investigator |  |  |  |  |  |
| （Researchers） |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  | 　 | 　 |  | 　 | 　 |
|  | 　 | 　 |  | 　 | 　 |
|  | 　 | 　 |  | 　 | 　 |
|  | 　 | 　 |  | 　 | 　 |
|  | 　 | 　 |  | 　 | 　 |
|  | 　 | 　 |  | 　 | 　 |
|  | 　 | 　 |  | 　 | 　 |
|  | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |

備考欄：公募要領別紙の第2章「公募・選考における利益相反マネジメントの実施」の(2)PIの利益相反マネジメント、(3)JSTの利益相反マネジメント）を参照の上、「PIに関係する機関」を参画機関とする場合、もしくはJSTの出資先企業を参画機関とする場合には、この欄に申告してください。

**経費計画**（日本側にかかる経費のみをご記入ください。）

Budget Plan (Japanese Team)

　　＜総額　　　　　千円＞　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：千円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | **項目** | **金額（千円）** | **支出の概要** |
| 直接経費 | 物品費 |  　 | *設備費・消耗品費について記載ください* |
| 旅費 |  |  |
| 人件費・謝金 |  |  |
| その他（ワークショップ費用等） |  |  |
| 小計 |  | － |
| 間接経費（直接経費の30%） |  | － |
| 合計 |  | － |

*※1課題当たりの予算は650万円～780万円（直接経費の30%にあたる間接経費を含む）としてください。*

*総額650万円（6500千円）の場合、直接経費500万円（5000千円）、間接経費150万円（1500千円）*

*総額780万円（7800千円）の場合、直接経費600万円（6000千円）、間接経費180万円（1800千円）*

**研究代表者　記入用チェックリスト**

※法令等の遵守、人権の保護、知的財産取扱への対応について、提案内容に照らして各項目の該当／非該当を選択してください。該当する場合は「□」を「■」と記載してください。（複数選択可）

「その他」に該当する場合、内容を具体的に記載してください。

|  |
| --- |
| **法令等の遵守、人権の保護、知的財産取扱への対応** |
| （１）安全保障貿易管理に対する取組を必要とする研究 |
| [□非該当] | （　*非該当とした判断理由を具体的にご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| [□該　当]※右欄の該当部分を「■」※複数選択可 | 試料、装置や情報を相手国・地域に持ち出し、提供する予定である□　リスト規制、キャッチオール規制に該当しない□　リスト規制に該当し、適切に輸出措置を行う　　（　*具体的に実施事項をご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）□　キャッチオール規制に該当し、適切に輸出措置を行う（　*具体的に実施事項をご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| （２）生物遺伝資源等利用に伴う各種規制に対応する必要がある研究 |
| [□非該当] | （　*非該当とした判断理由を具体的にご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| [□該　当]※右欄の該当部分を「■」※複数選択可 | 遺伝資源を含む試料等を相手国・地域に持ち出し、提供する予定である日本国内で遺伝子組換え生物等を用いる際の規制措置に該当する□　カルタヘナ法を遵守し、各種申請を適切に行う　　（　*具体的に実施事項をご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）□　名古屋議定書の国内措置であるABS指針に従う　　（　*具体的に実施事項をご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）□　その他（　*具体的に実施事項をご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| （３）個人情報の取り扱いの配慮を必要とする研究 |
| [□非該当] | （　*非該当とした判断理由を具体的にご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| [□該　当]※右欄の該当部分を「■」 | 個人情報を伴う調査・研究等を実施する予定である□　個人情報保護に関する法律を遵守する　　（　*具体的に実施事項をご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| （４）知的財産等の取扱に対する配慮が必要な研究 |
| [□非該当] | （　*非該当とした判断理由を具体的にご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| [□該　当]※右欄の該当部分を「■」※複数選択可 | 試料や装置、研究情報や結果を相手国・地域と共有する予定である□　国際共同研究契約を締結する□　秘密保持契約を締結する□　物質移動合意書を締結する□　その他（　*具体的に実施事項をご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| （５）・生命倫理及び安全対策に対する取組を必要とする研究・人権及び利益の保護の取扱いに対応する必要がある研究・社会的・倫理的配慮を必要とする研究 |
| [□非該当] | （　*非該当とした判断理由を具体的にご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
|  [□該　当] | （　　　　　*該当する場合、研究内容および対策への取り組み**について具体的に記載ください*） |

**上記のとおり相違ありません。**

**20XX年　　月　　日**

**（所属機関名）**

**（役職）　　　　　　　　　（氏名）**

安全保障貿易管理上の取組、生物遺伝資源等に関する規制への対応、個人情報の取扱、生命倫理・安全対策などについて想定されるリスクの評価と法令上必要な手続きを履践することに加え、必要に応じて学内等の倫理委員会を開催し承認を得る旨の確認書を、申請書とともにJSTに提出してください。やむをえない事情などにより、確認書の提出が公募締切に間に合わないと見込まれる場合は、事前にintl-joint@jst.go.jpまでお問い合わせください。

令和　　年　　月　　日

**確認書**

国立研究開発法人科学技術振興機構　御中

 　　 （研究代表機関）

 　 機関名

 　 機関長名 　　　 公印

戦略的国際科学技術共同研究推進事業 戦略的国際共同研究プログラム（SICORP）に提案する下記の研究提案が採択された場合、研究実施にあたり、安全保障貿易管理上の取組、生物遺伝資源等に関する規制への対応、個人情報の取扱、生命倫理・安全対策などについて想定されるリスクの評価と法令上必要な手続きを履践することに加え、必要に応じて学内等の倫理委員会を開催して承認を得ることを研究機関の責任として確認します。またそれらのための適正な管理を行う環境や体制を整えます。

記

○提案課題名　　　　「　　　　　　　　　　　　　　　　　　　」

○研究代表者　　　　　所属部署

役　　職

氏　　名